



渡り鳥の飛来シーズンが到来しました



今年も県内にハクチョウが飛来！

- 10月9日付けの新聞に、七戸川河口付近水田で40羽以上のコハクチョウが落ち穂をついばんでいる様子が目撃されたとの記事が掲載されました。当所管内の水場においてもハクチョウの姿が確認され始めており、今年も本格的な渡り鳥飛来シーズンが始まりました。
- 渡り鳥の飛来により、高病原性・低病原性鳥インフルエンザのウイルスが家きん農場に侵入するリスクが高まりつつあります。
- 家きん飼養者の皆様には、本病ウイルスの農場侵入を防止するため、特に下記の侵入防止対策のポイントを念頭に、再度農場防疫対策の点検をお願いします。

ウイルス侵入防止対策のポイント

①病原体の侵入防止

- ・農場へ出入りする人・車両等の消毒徹底
- ・専用衣服、靴の使用
- ・農場従事者の渡り鳥飛来地への立入自粛

②野鳥等侵入防止

- ・防鳥ネット等の点検及び修繕
- ・農場敷地内の整理整頓

③家きん舎周辺の消毒

- ・家きん舎周辺への消石灰散布等
- ・家きん舎入口への踏込消毒槽等の設置と手指消毒の実施



車両消毒



専用の服・靴の使用



金網等の破損箇所修繕



手指・靴裏等の消毒

韓国でH5亜型鳥インフルエンザウイルスが検出され、低病原性鳥インフルエンザであることが確定しました！

- 韓国忠清南道牙山市、京畿道安城市で野鳥の糞便からH5亜型低病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されました。
- 低病原性ではありますが、韓国では鳥インフルエンザウイルスを保有した野鳥が確認され、日本への侵入が危惧されます。

異状が見られたら通報を！

毎日の飼養家さんの健康観察を行い、次のような異常が見られたら直ちに家畜保健衛生所に連絡してください！

- ・ 死亡率が急激に上がる
- ・ 産卵率が低下する
- ・ 呼吸器症状(せき、くしゃみ)
- ・ 神経症状(動きがおかしい)
- ・ 家さんが1か所にかたまって死亡している、またはうずくまっている

肉冠の出血、壊死



顔面の浮腫



脚部皮下の出血



(出典：農研機構HP)

三八地域県民局地域農林水産部 八戸家畜保健衛生所

TEL：0178-27-7415 FAX：0178-27-7418
夜間・土日祝祭日の場合 家保携帯：090-7069-7714